



学校教育目標 「賢く 優しく 逞しく」

# 高萩中だより

日高市立高萩中学校 学校だより

令和7年度12月号

令和7年12月1日発行

生徒数 276名

文責 校長 長嶋 伸一



## 天歌夢奏(てんかむそう)～心を乗せて届く歌～ (撮影:高内)

いよいよ12月、師走を迎えました。7日は二十四節気の「大雪」。本格的な冬の到来を感じさせる季節です。夜空を眺めると、冷たく澄んだ空気の彼方に光る星々に心が洗われるような気がします。

さて、10月30日(木)に合唱祭を実施しました。日々の練習では意見が衝突したり、悩むこともあったと思います。しかし、それらを乗り越えて、学級・学年で一つの歌を創り上げた経験は心の財産、そして大切な思い出となったことでしょう。どの学年、どの学級の演奏も、歌っている皆さんの気持ちが込められた言葉が、メロディとハーモニーに乗って私に届いてきました。中学最後の合唱祭となる3年生の演奏は、特に心を打たれました。本番に至るまでの一人一人の思いが、歌詞の思いを伝える言霊となり、歌う人、聞く人、双方の心を開き、素直に感動を味わうことができた12曲の演奏。感動をありがとうございました。



### 3年生全体合唱「群青」

## ボランティア活動で広がる可能性 (撮影:長嶋)



日市民まつり



日市かわせみの里ソーデーウオーク

11月8日(土)・9日(日)の「日高市民まつり」、そして22日(土)・23日(日)の「かわせみの里ソーデーウオーク」では、14名の高萩中生が生徒ボランティアとして活躍しました。市民まつりでは、お楽しみイベントの一つであるユニカール(室内カーリング)の競技の補助、ステージ発表

の補助を行い、イベントの成功を支えました。また、ソーデーウオークでは、申込受付や出発のシール貼り、接待所でのもてなしなど、ウオーカーの皆様を応援しました。

ボランティア活動は、お手伝いではありません。人と協力する力や思いやりの心を育み、自分の行動が誰かの役に立つ喜びを感じることができます。また、こうした経験は、将来の進路を考えるヒントにもなり、社会の一員として成長する大切な機会です。

勉強や部活動と同じように、ボランティア活動は生徒の皆さんの人生を豊かにする学びです。ぜひとも積極的に取り組んでください。

## 2学期の成長を振り返る (撮影:長嶋)

早いもので、令和7年度の教育活動は今月でその9か月間が終了します。4月に入学した1年生はしっかり中学校生活に慣れ、行事等における上級生の動きを見ながら、中学生として行動すべき姿を学び、身につけてきました。

3年生は学年のみならず、全校生徒に向けて様々な働きかけを行い、自分たちで学校生活をよりよいものにしていくと果敢に行動しました。2年生は部活動や生徒会活動、学校行事など、これまで中心となってきた3年生の姿から学んできたことを真摯に受け止め、自分たちがこれを引き継いでいく決意を行動に示す2学期となりました。それぞれの学年の成長ぶりをたくさん目にすることができ、たいへんうれしく思います。

いよいよ3年生は、中学卒業後の進路希望先を定め、その実現を目指して全力で学習に取り組む時期です。周りに家族、仲間、先生がいることを支えに乗り越えていきましょう。

さて、冬休みまで残り3週間余りとなりました。保護者・地域の皆様、今年も本校の教育活動へのご支援、ご協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。どうぞよいお年をお迎えください。



小中部活動交流会



小中合同委員会活動



健全育成会共催 地域清掃

### 11月の教育活動より

